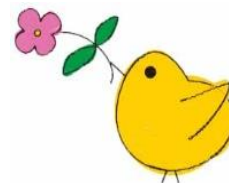


甲状腺エコー検査@松戸

ご注意 松戸市が助成する甲状腺検査とは別の、市民による検診です



【日時】 2017年12月10日(日) AM10:00~PM5:00

【会場】 松戸市小金原市民センター 松戸市小金原 6-6-2

★JR北小金駅から新京成バス3番のりば【小金4】バス案内所行き「行政センター」下車

★新京成八柱駅から新京成バス3番のりば【八柱9】バス案内所行き「バス案内所」下車

【担当医】 午前：野宗 義博 医師 島根大学医学部 総合医療学講座 特任教授

午後：土谷 良樹 医師 東葛病院 総合診療科

【対象】 松戸市及び周辺市町村にお住まいで

現在5歳以上、福島原発事故当時18歳以下の方を優先

★事前に申し込みが必要です。当日の申し込みはできません。

【申込み】 ★基金HPのリンクや右のQRコードを使ってオンラインフォームから

★HPからダウンロードしたファイルに直接入力してメールに添付

★申込用紙に記入して、FAXにて送信(写メをメール添付にしてもOK)



11月1日(火) 20時より受付開始 先着 90名

【申込先】 メール kikin.kensin@gmail.com

FAX 0297-45-6675(24時間受付可)

【問合せ】 こども東葛ネット 090-6793-2059(木本)



お願い
します

★基金へのカンパとして、お子さんお1人につき2,000円
をお願いしています

★高校生までは保護者の付き添いが必要です

「関東子ども健康調査支援基金」は、福島原発事故以降、「子どもたちの健康を守りたい」という多くの声を受けて、2013年9月に立ち上がりました。関東の汚染地域で毎年検診を重ね、現在までに7,000人以上の子どもたちが検査を受けています。松戸では今年で5回目になります。

福島県県民健康調査では1巡目に異常のなかった場合でも2巡目以降でがんやがんの疑いの診断を受けるお子さんが多数出ています。「3・11甲状腺がん子ども基金」の発表によれば、千葉県でも甲状腺がんの診断を受けたお子さんが出ていることがわかっています。

☆放射性物質の拡散に県境はありません。定期的な検診を受けて、子ども達の健康を守りましょう！！

主催：関東子ども健康調査支援基金<http://www.kantokodomo.info/>

協力：こども東葛ネット<https://tohkatsunet.wordpress.com/>